



赤松学舎 世田谷区立松沢小学校

学校だより

7月号

令和7年6月27日(金)

世田谷区立松沢小学校 校長 寺崎 晶子

URL <http://school.setagaya.ed.jp/mawa/>



今年度の通知表について

校長 寺崎 晶子

今から36年前、初めて通知表の所見を書きました。児童も保護者も読んで嬉しくなる所見を意識して書きました。ある男子児童が「僕のおばあちゃんが、先生の所見を読んで泣いていたよ。」と言ってきて、苦勞が報われた気がしました。その後、23年間の担任時代は、この所見を書くことには一切の妥協をしませんでした。通知表の作成には膨大な時間がかかります。学期末は、遅くまでの勤務や休日出勤も当たり前でした。

時代と共に、通知表のあり方も考えなければならない状況となりました。教員の超過勤務や休日の勤務については、管理職の責任で回避する工夫をしなければなりません。それでも、児童の良さや頑張りを保護者に伝えたいという気持ちとの間で悩みました。他校の校長や、本校の教員とも話し合いを重ね、今年度は以下のようにさせていただきます。

① 行動の記録を無くします。

内容がその子らしさや特徴である場合があり、それを評定することへの意味や価値を考えました。無くしている学校が多いことも知りました。

② 1学期・2学期の所見欄を無くします。

その代わりに、個人面談を実施し、直接言葉で良さや頑張りを伝えます。

1学期…夏休みに実施(7月22日～7月31日)

2学期…12月に実施(12月16日～23日)

③ 道徳・総合的な学習の時間・教科「日本語」・外国語活動(中学年)などについては、学習の様子を年間1回記入します。取り上げる順番や内容は学年によって異なります。

④ 特別支援学級の通知表については、毎学期面談をしていることもあり、内容を精査し、記述する欄を少なくします。

⑤ 3学期は所見欄に、児童の良さや頑張りを書きます。

形は変わっても、児童の良さや頑張りを書きたい思いは変わりません。ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

生活目標

自分の言動をふりかえろう

- ・友達の気持ちを大切に話そう。
- ・はい、どうぞ、ありがとう、ごめんなさいをきちんとおもう。
- ・最後までしっかりとそうじをしよう。
- ・ハンカチ、ちり紙を身に付けよう。

